

Company Profile

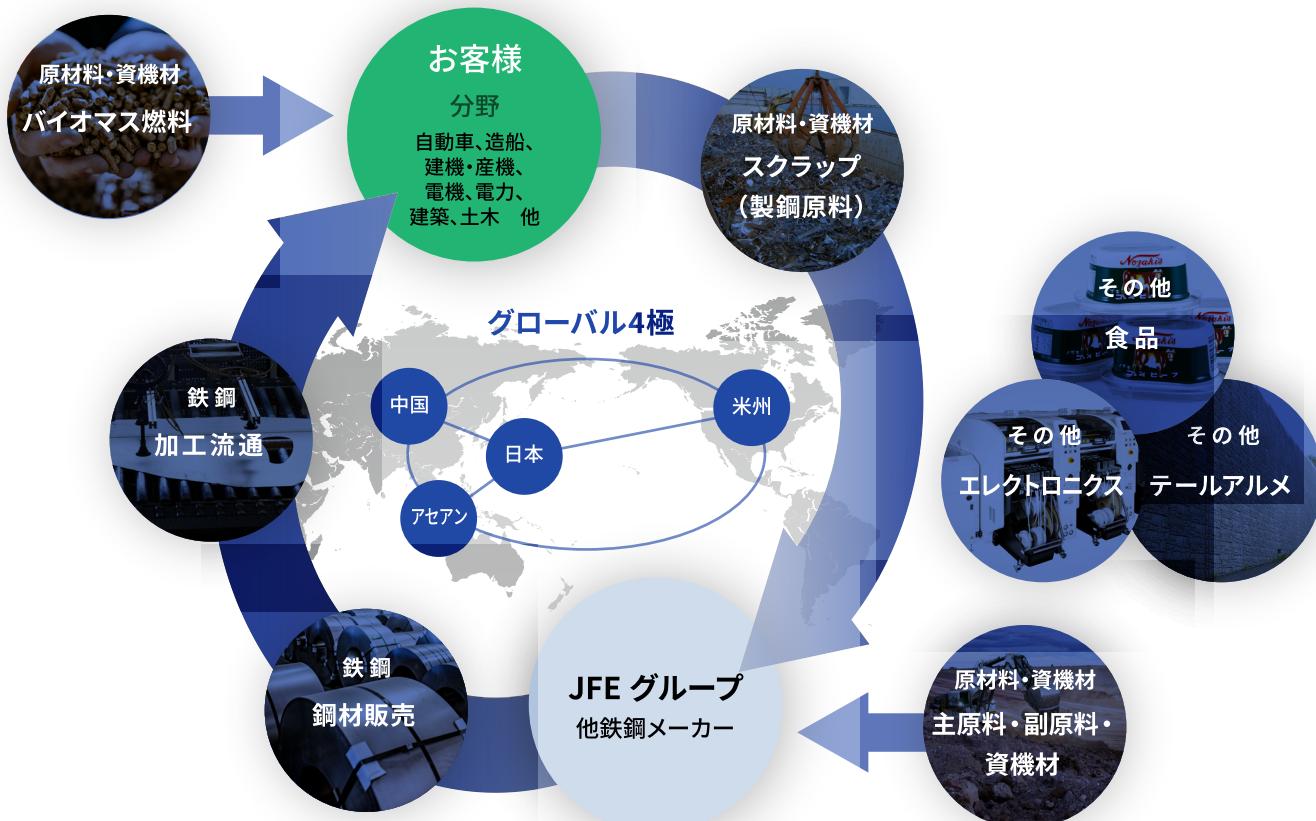


JFE 商事 株式会社

Business Introduction

JFE 商事の事業

ステークホルダーの
皆様とともに持続的に
発展・成長する存在感のある
企業を目指します。



JFE 商事は、トレードと事業の双方の拡大を両輪に、安定的な収益基盤の確立を進めています。また、日本・米州・中国・アセアンにおける「グローバル4極体制」を軸に各拠点の連携を深め、さらなる事業基盤の強化を図っていきます。

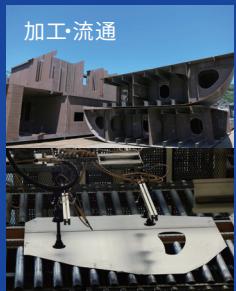
鉄鋼周辺ビジネスを中心に、川上から川下までサプライチェーンを拡充することで、新たな可能性を切り拓いていくことに加え、カーボンニュートラルや循環型社会などの社会課題に取り組むとともに、それらを機会と捉えこれまで培ってきた経営資源や情報網を生かしながら、これから時代をリードすべく ESG 経営に取り組んでいきます。

事業概要

※P9~12も参照

鉄鋼

JFEスチールに加え国内外のアライアンス先や他の鉄鋼メーカーの鋼材を世界各地のさまざまな分野のお客様へ良質なサービスとともに提供しています。また、お客様のニーズに合わせ、スリットなどの剪断加工製品や二次・三次加工を施したより最終製品に近い鋼材製品を提供できる体制を整えています。



鋼板

自動車分野向け
電機分野向け
造船・建産機・エネルギー分野向け

〔 詳しい情報は
WEBサイトへ 〕



ステンレス・特殊鋼

建材

鋼管

原材料・資機材

JFEグループの安定操業やコスト競争力の強化に貢献すべく、仕入先との関係強化や仕入先拡大に向けた取り組みを行うとともに、製鉄周辺ビジネスで蓄積したノウハウを活用し、他分野において新たなサプライチェーンを提供すること等を通じ、新規ビジネスの創出に取り組んでいます。



鉄鋼主原料

金属
金属リサイクル
化学品
バイオマス燃料
資機材
船舶・燃料

〔 詳しい情報は
WEBサイトへ 〕



その他

食品、エレクトロニクス、テールアルメ工法。JFE商事の事業ドメインは、鉄鋼分野を超えて拡がっています。



食品

エレクトロニクス
テールアルメ

〔 詳しい情報は
WEBサイトへ 〕



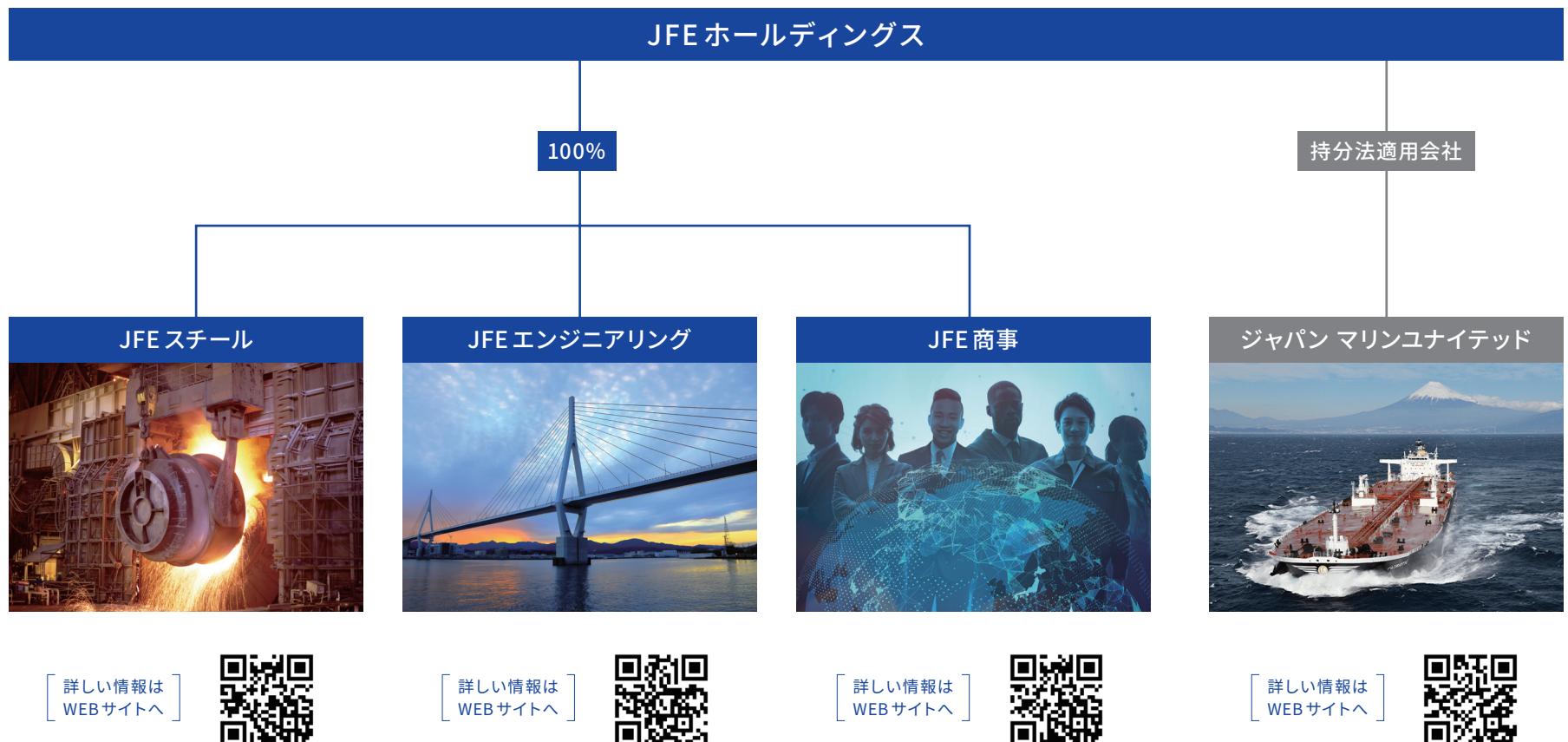
JFE Group Structure

グループ体制

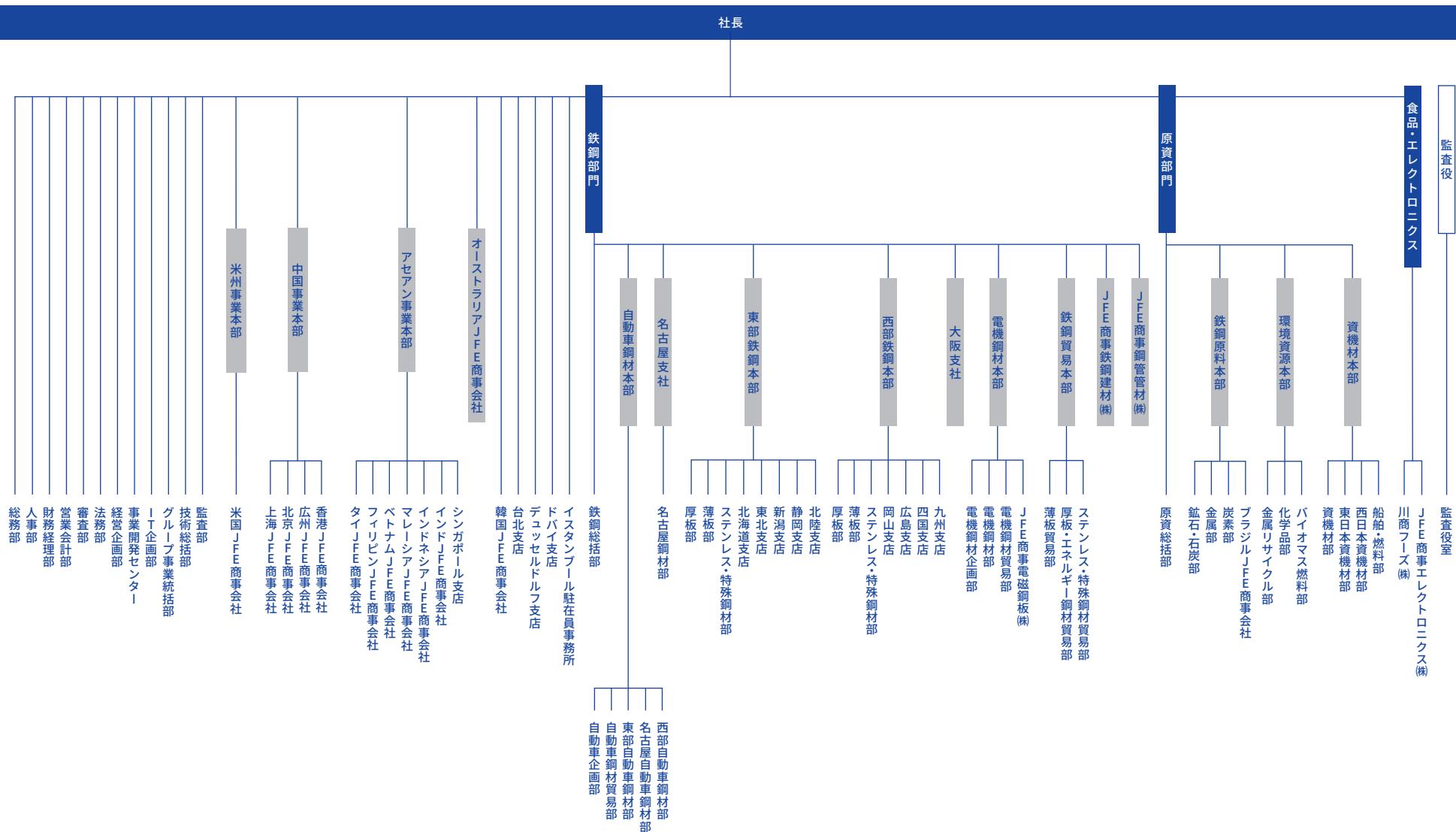
JFE グループの体制

2012年10月より当社グループの有するマーケティング関連機能のJFEグループ全体での活用及びJFEグループの鉄鋼事業サプライチェーン全体の強化・効率化を目的として、JFEホールディングスの事業会社となりました。

| JFE グループ組織図 |



JFE 商事 組織体制



Network

ネットワーク

全世界に拡がる
ビジネスフィールド

営業拠点

ネットワーク（営業拠点 国内 / 海外）

国内 20 海外 35

[詳しい情報は
WEBサイトへ]

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



ネットワーク（グループ会社 国内/海外）

グループ会社

国内 43 海外 54

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



[詳しい情報は
WEBサイトへ]



グループ会社（国内）

- 📍 厚鋼系 📍 建材系加工・流通
- 📍 鋼管系加工・流通 📍 薄鋼板加工・流通
- 📍 電磁鋼板加工・流通 📍 ブリキ加工 / 製缶
- 📍 特殊鋼・ステンレス加工・流通
- 📍 テールアルメ 📍 原材料・資機材



鉄鋼

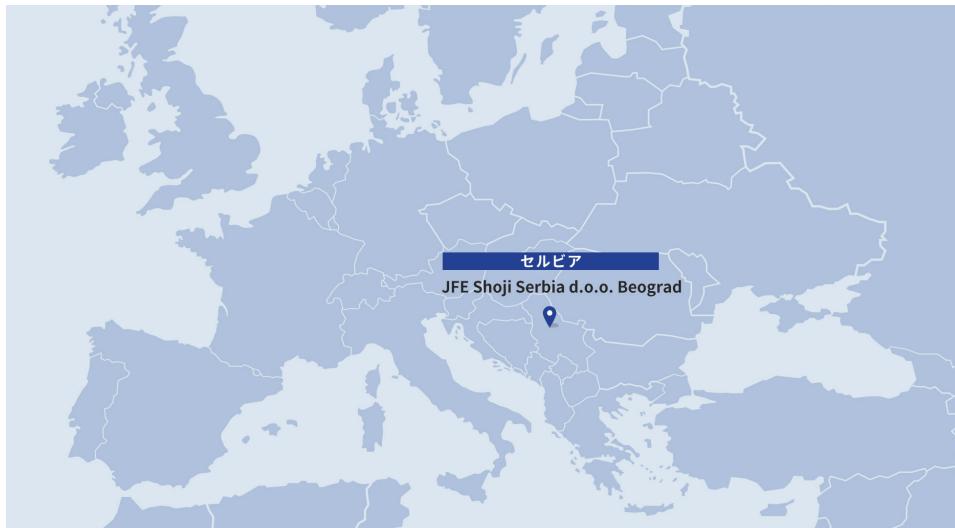
中国・ASEAN・インド



北米



ヨーロッパ



オーストラリア



食品



エレクトロニクス



Business Details

事業紹介

鉄鋼

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



●鋼板(自動車分野向け、電機分野向け、造船・建産機・エネルギー分野向け)

●ステンレス・特殊鋼 ●建材 ●鋼管

自動車分野向け



自動車用鋼板の加工・流通・販売を通じて車作りのサプライチェーンの一翼を担い、国内外自動車メーカーの多様なニーズにお応えしています。世界的な環境規制の強化に対応すべく、車両の軽量化に繋がる軽くて丈夫な高張力鋼板(ハイテン)のサプライチェーン強化に注力しています。

電機分野向け



電磁鋼板や表面処理鋼板を中心とした鋼材を、日本・米州・中国・アセアンのグローバル4極で構築したサプライチェーンを生かし、発電機・変圧器・家電・OA機器・電動車等、電気の流通全般を担い、暮らしを支える製品を製造するお客様にご提供しています。

造船・建産機・エネルギー分野向け



造船、建設・産業機械、洋上風力発電、橋梁、屋根壁等々に使用される厚板・薄板を、JFEスチールをはじめ、世界各国の鋼材メーカーから仕入れ、スピード感を持った積極的な提案・発信により、お客様のニーズにお応えしています。

ステンレス・特殊鋼



グローバルな素材調達、業界屈指の流通・加工等を通じて、幅広い業界のお客様のニーズに沿った鋼材をご提供しています。また、従来の汎用品素材販売だけでなく、他素材からの切り替えをお客様へご提案する等、新たな需要創造にも積極的に取り組んでいます。

原材料・資機材

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



- 鉄鋼主原料
- 金属
- 金属リサイクル
- 化学品
- バイオマス燃料
- 資機材
- 船舶・燃料

建材



国内ではJFE商事鉄鋼建材(㈱)を中心に、JFEグループ商材に加え多岐にわたる仕入ソースを活用しお客様のご要望に的確・スピーディーに対応しています。海外では、成長が見込まれるアセアン・北米地域の建材需要の捕捉に向けた取り組みを強化しています。

钢管



国内外においてJFEスチールをはじめ様々な仕入れソースを活用し、お客様のニーズに迅速にお応えすべく、加工・在庫等のサプライチェーンを構築しビジネスを展開しています。国内事業を担うJFE商事钢管管材(㈱)は、全国に13拠点を有し、地域に密着したきめ細かい体制を構築しています。

鉄鋼主原料



製鉄業に必要不可欠な鉄鉱石・石炭をJFEスチールへ安定的に提供するビジネスを軸に、高炉スラグ*など原材料の輸出入・外国間ビジネスも拡大しています。現在は、環境対策に貢献できる石炭の開拓に優先的に取り組んでいます。 *主にセメント原料に使われる高炉の副産物

金属



鉄の性質を決定する副原料である合金鉄、非鉄金属、特殊金属を世界中のサプライヤーから調達し、JFEスチールをはじめ、国内外の鉄鋼メーカーに販売しています。当社の世界中のネットワークを生かし、仕入国やソースを分散することで競争力のある原料の安定供給を図っています。

Business Details

事業紹介

金属リサイクル



多くの国が2050年までのカーボンニュートラル実現を宣言する中、当社は鉄スクラップの国内外取引に積極的に取り組み、低炭素社会の構築に貢献しています。国内外の仕入網・販売網に加え保管ヤードも活用し、多様な取引形態を通じて鉄スクラップをご提供しています。

バイオマス燃料



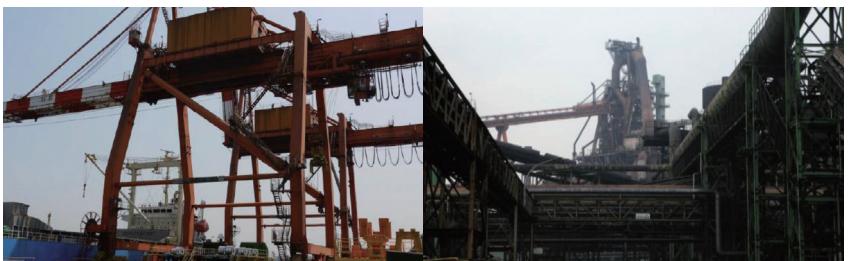
パーム椰子殻(PKS)や、間伐材・端材を原料とした木質ペレットなど、CO₂削減に貢献可能な商品を東南アジアから輸入し、国内の様々なバイオマス発電事業者へ販売しています。また、石炭代替として注目されている半炭化ペレットの輸入も検討するなど、ラインナップを拡げています。

化学品



タイヤ、農業向け肥料、リチウムイオン2次電池用の電極、5Gアンテナ基地局等に使用される電子部品など、私たちの扱う原料は石炭化学より生み出され、様々な場面で使用されます。当社は国内外のネットワークを活用し、これらの原料を様々な業界へ販売しています。

資機材



国内やアセアン・インド・南米・欧州の製鉄所等に資材や設備等を提供しています。多業種にわたる仕入先と強い関わりを持ちながら、お客様の立場になり提案営業を行っています。今や鉄鋼業界だけに留まらず、電力業界へ参入し再生可能エネルギーの普及にも貢献しています。

その他

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



●食品 ●エレクトロニクス ●テールアルメ

船舶・燃料



船舶分野では新造船取引をはじめとして、用船仲介*、中古船・スクラップ船売買といったトレードや船舶保有事業を行っています。燃料分野は主に船舶に使用する燃料や潤滑油の取引を展開しており、脱炭素化を見据えた取り組みを推進しています。*船会社のニーズに合う船舶の賃借を仲介するビジネス

エレクトロニクス



半導体デバイスから電子部品実装設備などの大型設備に至るまで付加価値の高い豊富なプロダクトをグローバルに展開するとともに、高いシステム提案力と技術サポート力を強みに、スピード感を持ってお客様の課題にあわせたトータルソリューションを提供しています。

食品



世界中の皆様の豊かな食生活づくりに貢献できるよう安全・安心でおいしい「食」の提供に取り組んでいます。特にGEISHAブランドの缶詰は販売開始から100年を超えて、中東や西アフリカでは国民食として認知されています。日本国内でおなじみのノザキのコンビーフもお届けしています。

テールアルメ



補強土壁工法のテールアルメ工法を全国規模で施工・販売しています。「鉄」を使用し、柔軟性のある「土」をより確かに強固なものに変え、垂直で安定した土構造物を構築できるテールアルメ。長年培われてきた信頼性に加え、数々の大地震を経て耐久性の高さも実証済みです。

Sustainability

サステナビリティ

JFE商事グループ経営理念

- ・コーポレートガバナンスの徹底による健全で透明性の高い企業経営に邁進します。
- ・従業員ひとりひとりの創造力を礎に自由闊達で風通しの良い企業風土を確立します。
- ・社会・市場において存在価値が明確な企業グループを目指すとともに
グループ企業価値の最大化を追求します。



経営理念に従い、お客様をはじめとしたステークホルダーの皆様と共に持続的に発展・成長する存在感のある企業を目指し、活動しています。

私たちは、持続可能な社会の実現に向けて、環境管理、安全衛生、ダイバーシティ、コーポレートガバナンスなど、ESG課題に対する仕組みや体制の強化に継続的に取り組んでいます。また、気候変動問題の解決に貢献可能な鉄鋼製品やバイオマス燃料をはじめとした「環境配慮型商品」をお客様のニーズに合わせて提供することによる課題解決に取り組んでいます。

方針

サプライチェーンにおけるサステナビリティ基本方針

詳しい情報は
WEBサイトへ



JFE商事グループは、お客様およびJFEグループをはじめとしたステークホルダーの皆様と共に持続的に発展・成長する存在感のある企業を目指し、活動しています。その実現のため、サプライチェーンにおける持続性(サステナビリティ)の確保が重要な課題であると考え、人権・労働問題・地球環境等への取り組み方針となる「サプライチェーンにおけるサステナビリティ基本方針」を掲げています。JFE商事グループは、サプライヤーをはじめとする取引先の皆様に対して、基本方針への理解と遵守への協力を求め、取引先の皆様と共により持続性の高いサプライチェーンの構築を目指してまいります。

1. 人権の尊重

個人の多様な価値観を認め、国際規範に則り、一人ひとりの人権を尊重・擁護する。
各種ハラスメントや体罰を含む虐待などの非人道的な扱いを禁止する。

2. 差別の禁止

企業活動において一人ひとりを個として尊重し、一切の差別を行わない。

3. 強制労働・児童労働の禁止

すべての国・地域において一切の児童労働、強制労働を行わない。

4. 労働環境の整備

すべての従業員に対して、働きがいのある安全で健康な労働環境の整備を推進する。

5. 労働における基本的権利の尊重

各国の法令や労働協約に則り、結社の自由、団体交渉を行う権利を尊重する。
法令により定められた最低賃金、時間外労働の上限規制などを遵守する。

6. 公正な取引及び腐敗防止の徹底

事業活動を行っている国・地域の関連法令・社会規範を遵守し、
公正な取引及び腐敗防止を徹底する。

7. 地球環境への配慮

資源保護、環境保全に十分配慮し、環境と調和した
事業活動を継続的に推進する。

8. 情報開示

上記に関する、適時・適切な情報開示を行う。

2020年11月 JFE商事株式会社

Sustainability

サステナビリティ

環境

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



1

洋上風力発電ビジネス

洋上風力発電ビジネスによる
再生可能エネルギー普及に向けた
取り組み



風力発電の導入普及が世界的に進む中、近年では、洋上に風車を設置する洋上風力発電が急成長しています。JFE商事は、2020年7月に再生可能エネルギー鋼材貿易チームを発足。台湾企業との協業を進める等、鋼材販売の最大化や事業収益の獲得に向けた戦略を着実に遂行しています。また、鋼材・加工製品の流通販売におけるサプライチェーンの構築を通じて、JFEグループ内の更なる連携強化および再生可能エネルギーの普及に貢献しています。



2

バイオマス燃料ビジネス

バイオマス燃料の
供給によるCO₂低減



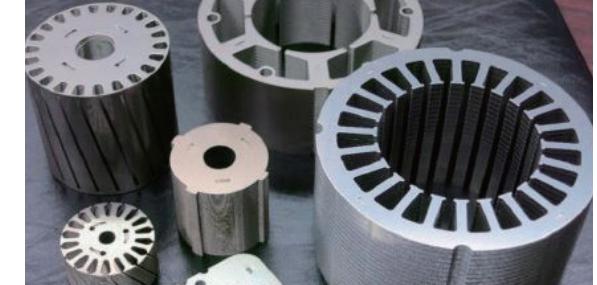
昨今の世界的な脱炭素への動きから、天候に左右されない発電として、「パーム椰子殻」や「木質ペレット」などのバイオマス燃料の需要が拡大。JFE商事では早期に取り扱いを開始し、2012年の経済産業省によるFIT制度(固定価格買い取り制度)導入が追い風となり、年々取扱量を増やしてきました。多様なソースから輸入することで安定供給を図り、2020年4月には専門部門を発足させ、更なるビジネスの展開を進めています。



3

電磁鋼板ビジネス

サプライネットワークにおける
取り組みを通じた
電力の効率的な供給・消費への貢献



CO₂排出の削減をはじめとした気候変動問題への取り組みにおいて、JFE商事ではモーターや変圧器の高効率化・低損失化に欠かすことができない高品質な電磁鋼板の安定供給に加え、必要とされる加工までを含めたバリューチェーンを構築。モーター・メーカー・変圧器メーカーのグローバルな展開に合わせたサプライネットワークのもと、お客様のニーズにきめ細やかに対応することで、地球環境の保全に貢献しています。



4

自動車用高張力鋼板ビジネス

自動車軽量化に寄与する
高張力鋼板（ハイテン）の
サプライチェーン強化



カーボンニュートラル実現を目指し各自動車メーカーがCO₂削減に取り組む中、JFEグループが自動車用鋼材として開発・販売しているハイテン材は、板厚を薄くしても、車体の強度を維持・向上させることができることから、自動車の軽量化に繋がる鋼材として、採用比率が高まっています。2021年には、メキシコで新たな自動車用鋼板の加工・販売拠点が稼働し、グローバル4極*でお客様のニーズに応える体制を整えています。*日本・中国・ ASEAN・米州



5

スクラップビジネス

スクラップの利用推進による
循環型社会への貢献



CO₂削減に向けて近年注目が高まっている鉄スクラップ。JFEグループでは、世界的なスクラップ発生増大を機会と捉え、グループの電炉鋼製造を推進するとともに、最新鋭の省エネルギー電炉設備を一貫施行するエンジニアリング技術を活用し、事業機会を獲得。更に、高炉法におけるスクラップ利用技術も開発を進め、鉄鋼業全体でのスクラップ利用を拡大させています。



6

外部イニシアチブへの賛同・参画

国連グローバル・コンパクトへの
支持を表明



当社はグローバルにビジネスを展開していることから、国内外の拠点やサプライチェーンは各地域の社会課題に深く関わる立場にあります。持続可能な社会の実現に向けて、世界最大のサステナビリティイニシアチブである国連グローバル・コンパクトに加盟し取り組み強化を図っています。

Sustainability

サステナビリティ

社会

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



豊かな社会づくりに貢献するため、様々な社会課題や社会貢献活動に取り組み、社会・市場において存在価値が明確な企業グループを目指しています。

JFE商事が進めている取り組み

品質・サービスの向上

多様化するマーケットや高度化するお客様からの要望にスピーディーに対応するため、原材料調達から加工・流通までの一貫したサプライチェーンの強化に取り組んでいます。

- ・商品の安定供給と品質保証体制
- ・お客様満足度向上に向けた取り組み

社員がいきいきと働くための職場環境づくり

社員やその家族の健康保持・増進に努めると共に、安全・安心で、社員がいきいきと働くことができる職場環境づくりに取り組んでいます。

- ・安全衛生への取り組み
- ・社員とその家族の疾病的早期発見と健康保持・増進
- ・多様な働き方を支える取り組み
- ・業務改革 (J-SLIM) 活動
- ・小集団活動による現場の活性化 (J1活動)

多様な人材の活躍に向けた取り組み

多様な人材がさまざまな働き方のもと活躍できる風土醸成に向けて、取り組みを推進しています。

- ・ダイバーシティの推進
- ・再雇用制度
- ・能力を最大限に引き出す研修や施策の実施
- ・グローバル人材の育成

社会貢献活動（右記参照）

国際教育

西アフリカへの寄付

2011年より国際貢献の一貫でナイジェリア・ガーナの子供たちに「食」「教育」「健康」の支援として、川商フーズのGEISHA製品(サバのトマト煮)15000缶程度や、学習机のセットならびに当社オリジナルデザインのノートなどを寄贈しています。



地域貢献

かすみがうらマラソン 企業ボランティア



茨城県土浦市・かすみがうら市などが主催する「かすみがうらマラソン」は、1991年から続く国内最大級の市民マラソンです。地域貢献の一環で2015年より企業ボランティアとして参加しています。

※2020、2021年はコロナ影響で未実施

ガバナンス

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



JFEホールディングスのガバナンス体制の下、最適な業務執行体制を構築して事業を推進し、競争力の強化と収益力の拡大を図っています。

社会福祉



特別支援学校の生徒による 実習販売

特別支援学校との社会貢献活動は2017年から始まりました。パンの実習販売については、生徒たちの社会科実習の一助として、社内での販売スペースの提供を2021年から継続しています。生徒たち自身が、作ったパンの販売やレジ打ち、袋詰めなどの接客をおこなっています。



東京都立永福学園 教育メニューの提供

2020年度から特別支援学校「東京都立永福学園」にて、流通やサービスを学ぶ“ロジスティクスコース”に、カレンダーの封入梱包作業を職業教育の支援として提供しています。

コンプライアンス意識の向上に向けた取り組み

企業倫理の徹底と法令遵守

①ルール遵守意識の浸透徹底に向けた研修等の着実な実施

組織を構成する全員がコンプライアンスの知識や認識を深め、日々実践していくことが重要だと考え、eラーニングやコンプライアンスガイドブックの作成・読み合わせなどを通じて独占禁止法、下請法、公務員等への贈賄などの腐敗行為の防止等に関する教育を行っています。

②「内部通報・相談窓口の周知」および 「パワハラの撲滅・防止への取り組み」の徹底

「コンプラホットライン」および「ハラスマントホットライン」を設置し、情報管理の徹底や利用マニュアルの整備等に取り組んでいます。

About Us

JFE商事について

数字で見るJFE商事

JFE商事には日本を含む世界各地にグループ会社が約100社あり、そこで働く社員は約9,000人。単体およびグループ会社が一体となって事業活動に取り組むことで、お客様のニーズに合わせた製品をグローバルに提供できる体制を整えています。

JFE商事グループ の 社員

世界各地で働く社員・
グループ会社が一体と
なり、さまざまな取り組み
を進めながらグローバ
ルニーズに応えていきます。



グループ連結従業員数
8,618人
(2024年3月末)



単体従業員数
1,051人
(2024年3月末)



ダイバーシティ & インクルージョン

多様な人材がさまざまな
働き方のもと活躍できる
風土醸成に向けて、社員
研修や環境の整備を推進
しています。



品質・サービス向上に 向けた人材強化

能力を最大限に引き出す
ための各種研修に加え、
若手従業員の積極的な海外
派遣により実務経験を通じた
人材育成を強化しています。



安全衛生への 取り組み

企業活動の基本である安全
で快適な職場づくりを目指し、
グループを挙げた安全衛生
管理活動を行っています。

業績

※IFRS基準採用、
2024年3月期連結



売上収益

14,764億円



セグメント利益

489億円

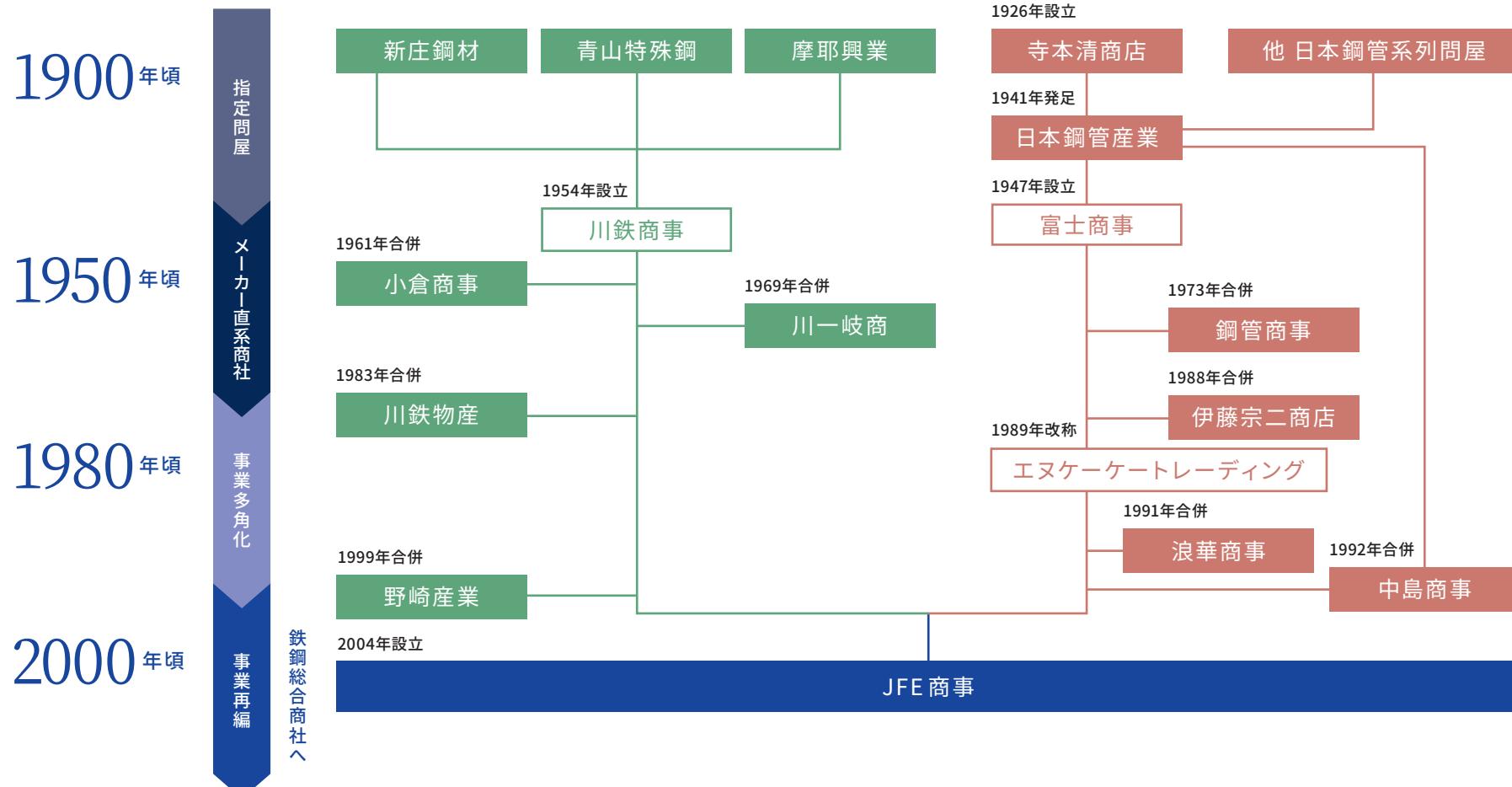
詳しい情報は
WEBサイトへ



JFE商事設立に至るまで

[詳しい情報は
WEBサイトへ]

2004年10月、JFEグループの製品販売及びグローバル調達の中核的機能を担うべく、
川鉄商事株式会社とエヌケーケートレーディング株式会社の統合・再編により、JFE商事グループは設立されました。



About Us

JFE 商事について

会社概要

商号	JFE商事株式会社 (英文名: JFE Shoji Corporation)
設立年月	1954年（昭和29年）1月
代表者	代表取締役社長（CEO）小林 俊文
資本金	145億円
事業内容	鉄鋼製品、鉄鋼原料、資機材、不動産等の国内取引、輸出入および外国間取引
決算期	3月31日
従業員数	(連結) 8,618名 ※2024年3月31日現在
国内事業所	20カ所
海外事業所	35カ所

本社所在地

本社 〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9番5号
(大手町フィナンシャルシティノースタワー)

TEL : 03-5203-5053 FAX : 03-5203-5289

アクセス（最寄りの出口と改札から本社までの所要時間）

- ▶ JR 東京駅丸の内北口 徒歩10分
- ▶ 東京メトロ 大手町駅 徒歩2分(丸ノ内線)
(A1出口直結) 徒歩6分(東西線)
- ▶ 都営地下鉄三田線 大手町駅 徒歩8分



活動ニュースレター

Webサイトで
更新中!

Pick up JFE商事

鉄と、旅の記録。

大阪支社が「大阪マラソン
“クリーンUP”作戦」に参加



2024年2月、JFE商事グループ大阪支社の有志22人が「大阪マラソン“クリーンUP”作戦」に参加しました。大阪マラソン開催に向けて“きれいなまち”で出迎えたいという想いからスタートしたイベントで、大阪支社が入居する「堂島アバンザ」周辺で9.5kgのごみを収集しました。JFE商事グループでは、今回の清掃活動をはじめ社会貢献活動をグループ一体となって推進していきます。

江蘇川電鋼板加工を
在上海総領事が視察訪問



2024年3月、在上海総領事館の赤松総領事・大使が当社グループの江蘇川電鋼板加工有限公司を訪問されました。当社の設立背景や会社概要、他社コイルセンターとの違いをご説明し、その後、工場で梱包機やプレスマシンなどをご見学いただきました。視察は終始和やかな雰囲気で行われました。今後も上海に限らず、海外における日系企業の模範となれるよう取り組んでまいります。

西日本製鉄所にて伝統の
「所長杯リレー大会」を開催



JFE商事グループでは社内コミュニケーション活性化のために様々な活動を行っています。2024年3月にはJFEスチール西日本製鉄所(福山地区)構内にて1969年から続く「所長杯リレー大会」を4年ぶりに開催。JFEスチールの各部署やJFEグループ各社から30チームが参加し、計3km全11区を競いました。大会後、参加者の充実した表情と次大会に向けて意気込む様子が印象的でした。

[詳しい情報は
WEBサイトへ]



お問い合わせ先

本社

〒100-0004 東京都千代田区大手町1丁目9番5号
(大手町フィナンシャルシティノースタワー)

Tel:03-5203-5053 Fax:03-5203-5289

<https://www.jfe-shoji.co.jp/>



JFE 商事 株式会社